

第 5 回理事長協議会の議事録

議事録担当: 林

開催日: 令和 4 年 8 月 27 日 時間: 15 時~17 時 30 分

参加者: 赤野①、林②、田中③、小川④、宮脇⑤、伊佐⑥

榎木前代表理事長、篠原前環境集会所委員長、日下部自治委員長、井上緑化委員 (敬称略)
小鷹造園社長

議題 宮脇代表理事長より

1. 旅行説明会について: 日下部委員長より

10/10 (日) に和歌山城とマリーナシティに行くがコロナ感染が拡大している為、 病床使用率や京都府、大阪府、和歌山県 (和歌山市) からコロナに関して行動規制等が発令されれば中止の決定をしなければいけない。9/3 の自治委員会で進捗状況把握、役割分担をして 9/17 前後に決定。

バスの乗車率は 70%を守る。参加費用は大人: 2000 円、子供: 1000 円

2. 小鷹造園との話し合い

目的: 過去 3 年程前位から費用が年々増えているので現状分析の上削減方法等についての検討

質疑応答

	質疑	応答
	理事長協議会	小鷹社長
1	過去 3 年程前から造園の費用が年々増えているのですが削減方法が無いのでしょうか	大規模改修をエントランス部分に実施した為、肥料や除草の分が増えた為です
2	単価を見直しできないだろうか	見直しは厳しい (安くしているつもりです)
3	3 か年計画で景観を重視した内容になっているが、あまり重視しない方向で実施して欲しい。樹木で景観を向上しても資産価値はあまり上がらないと思われる。一般常識程度でいいと思う。	E 地区管理組合からの指示に従います。
4	剪定の頻度を減らすことが出来ないか。 2 年に 1 回を 3 年に 1 回とか	木もペットと同じ生き物なので手入れは必要で手を抜く事は出来ません。リストを作成しましょう。今年度内
5	除草を年間に 4 回実施しているが調整出来ないのでしょうか	3 回にするのもいいかもしれませんね
6	園庭にそぐわない木が有るそうですが敢えて切ると費用が掛かるのでそのままにして欲しい。	台風等で倒れて被害が発生する場合は切る方が良いです。メタセコイヤは危険木の為、伐採済み 例: シュロ、ヒマヤシダ、マコバ、カズカ
7	目先の費用でなく長期的な考えで、手間暇かかっているものから、維持の簡単な物へ切り替える。一時的には費用が発生しても次年度以降の事を考えるとトータル安くなるので	分かりました。声を掛けて下さい。

	そういった事のアドバイスをしたい	
8	電線を越えている木の枝を依頼すると費用が発生するので、その際は関西電力に連絡するので小鷹さん側でも分かれば連絡願います。代表理事長から関電に連絡する	連絡致します。
9	木が腐ったり病気になったりした際に名前が分からないので名前を付けて欲しい。名札等は管理組合で行います	年度内にやります。

理事長協議会の考え方及び小鷹造園さんへの感想

○3か年計画にある東西にある花壇部分の改修は実施しない。今現在問題になっていないので。

それぞれの組合で独自性を出しているので敢えて今の部分を改修する必要は無い。(費用が勿体ない)

○小鷹造園さんは全体的にきれいにしているのも非常に有り難い。

3.「管理組合の課題共有についての説明会」について

皆さんからの質疑応答は各理事に配布済みで、説明会に参加した人の声を聞かれたと思いますが、建設的な意見が無かったようである。ご意見、ご質問内容を層別しているのだから分かりやすい。

今後の進め方については組織専門委員会と同じ方向で行く。

4.各理事長より報告

赤野理事長より：第1管理組合では、今年度、会計の外部委託は不要となっていたが、現在の理事はいい案だと言っているのでも理事会開催日に説明に来て貰う予定である。

伊佐理事長より：集会所の予約はネットで予約出来る様になったが、予約状況を印刷したもので何処かに掲示して貰えば、内容を見て参加出来る様になるのだから、そのようにならないのだろうか。籠りがちな人が興味を持って外出するきっかけになれば良い。

5.「男山交番」と「さくら小学校新聞」の取り扱いについては回覧扱いを階段掲示とする。

一部の組合は既に階段掲示をされている。

6.その他

八幡市役所で「花のまちづくり事業実施報告書」と言うのが有るので各管理組合で纏めてE地区管理組合として花の苗等を支給して貰う様申請する。申請用紙は各理事長に配布済み金額は上限3万円である。